おおばこ　植田町の自然探し・191 2021.4.30

厳しい春！去年よりは出会いがありました！

3月29日には葉桜になり始めた…。

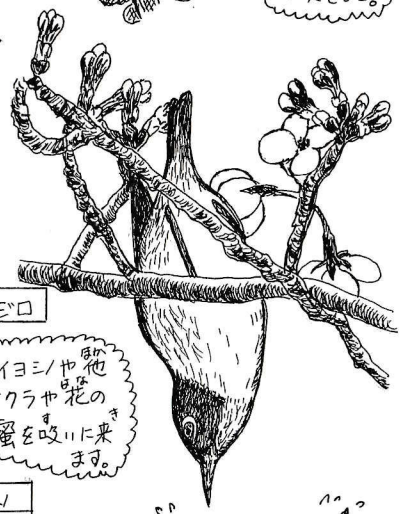
ソメイヨシノ

何もかもが、早過ぎた春！～生物暦

かんさつ種ゲ/年ねん	2016	2017	2018	2019	2020	2021
キュウリグサ開花	3/8	3/22	3/10	2/26	3/16	3/7
ソメイヨシノ開花	3/24	4/2	3/20	3/27	3/24	3/20
ミツバツチグリ開花	3/11	3/10	3/6	3/8	2/22	3/5
クスノキ落葉	4/6		4/2		4/2	4/2
アケビ開花	3/17	3/22	3/14	3/13	3/7	3/16
ムラサキケマン開花	3/24	3/29	3/23	4/5	3/13	3/12
シロツメクサ開花	4/7	4/19	4/9	4/5	4/16	3/24
フジ開花	4/18	4/25	4/13	4/24	4/16	4/10
クロバイ開花	4/11	4/25 満開	4/9	4/18	4/15	4/9
カマツカ開花	4/15	4/25 満開	4/12 満開	4/18	4/15	4/10 満開
キタテハ初認	2004年 2/20					3/16
キタキチョウ初認	2004年 2/20					3/16
ツバメ初認	3/30	3/25	3/14	3/15	3/13	3/16

2021. 4. 3. ニオイタチツボスミレ
瀬戸市
海上の森

コロナ感染リスクを避ける工夫をして。



メジロ

ソメイヨシノや他のサクラや花の蜜を吸いに来ます。

Noriko M.

※2009年も3/20開花

2月後半から、季節の進みが早くなり、3月下旬は一時、まるで初夏並の暑さ、トノサマガエルが一斉に田んぼで鳴き出したりしました。4月7日辺りから一転、冷え込み、体には良くない～。植田のサクラ（ソメイヨシノ）の開花も早かったです。2009年、2018年と同じ早さに。フジの開花がハイスピードすぎる？（右に詳しく）。表にして、気が付いたのは、以前は3月後半が主であったツバメの初認が、ここ4年続きで4月中旬になってきています。全体としては、2018年と似た感じ、だけど早すぎますぅ

一番早い記録に。

左の生物暦の表にある様に、今年は4月10日には、もうフジが咲きました。

2002年夏から始めて19年間の中、一番早い記録です。これまでは、4月下旬、早くて中旬位ですから、この早さは怖くなる位です。地球温暖化が進む中、生物暦や生物季節を調べていく事は、むしろこれからが必要な気がします。

地球の自然の環境を知るためにも、地域の自然を残すことは、大切なモニターとなります。

フジ

色々な鳥たちが現れました!!

3月16日：精進池でクイナ

4月1日：えー!!夜、自宅向かいの林で、フクロウの鳴き声が!!!（この日限りでした）

4月16～24日：中池に、何とシマアジの夫婦が来ていました。私は初見。びっくり!!

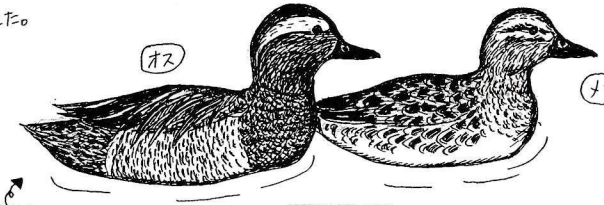
※冬～春、色々な鳥たちが来ました。

クスノキが一番きれいな時！

ソメイヨシノが咲く頃は、春のクスノキの落葉と、新芽の季節。落葉も新芽も濃い赤できれいです！

クスノキの落葉

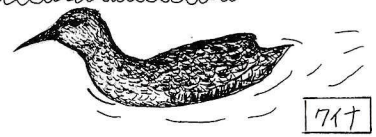
今度の春は、クスノキの美しさにも注目してみて下さいね。



オス　メス

シマアジ

なかなかお目にかかれないカモの仲間



クイナ

クイナを見たのは、私は初ですが、1992年1月19日、植田大池のカウントで、確認されています。（東三河野鳥同好会、桂達治さん記録）

フクロウは移動で寄ったのでしょうか？シマアジは、春の渡りの途中に見られる事があり、この春東三河では報告例が数件ありました。

発行：牧野　紀子（もり～ゆ）
豊橋市植田町字南柄沢４３－２
http://morigaiisutekisizen.hatenablog.com/

春の輝きは、サクラだけではありません。植田町の樹々や草、様々な生き物の中にも！